

高月地域内 33自治会

2019年度 自治会長の顔ぶれ

連合自治会長には 4氏が就任

富永連合自治会：高橋隆文さん(井口)
 高月連合自治会：藤井廣司さん(高月)
 古保利連合自治会：高田好之さん(柳野中)
 七郷連合自治会：嘉瀬井憲幸さん(磯野)

今年の冬は、いつに
 なく雪もなく日まし
 に暖かくなり春へと季
 節が巡って来ました。
 高月地域内の33自
 治会では総会等が開か
 れて新しい自治会長が
 選出されました。
 自治会活動は、いち
 ばん身近な住民生活
 を支え合える共助活動
 コミュニティ活動の根
 幹です。多くの自治会
 では、高齢化と人口減
 少等で自治会運営が
 年々難しくなってきた
 います。課題・課題が
 山積する自治会活動で
 す。自治会長を中心
 に伝統文化を守りつ
 新たな活動にも取り組
 みながら地域で支え合
 える自治会活動が望ま
 れます。
 また、各連合自治会
 の代表には、上記4名
 の方が就任され、一年
 間自治会運営の活発な
 活動が期待されます。

(敬称略)

自治会名	自治会長名	世帯数	人口
井口	高橋隆文	122	366
持寺	蔭山秀樹	38	119
洞戸	後藤智昭	21	57
高月尾山	岩崎昌司	21	78
保延寺	喜田郁夫	51	149
雨森	西川康弘	121	395
高野	山口春二	66	221
新井口	中川久	107	305
柏原	浅水芳典	208	576
新柏原	小森信孝	77	266
渡岸寺	小河守	81	250
落川	廣瀬茂	149	399
馬上	上杉貞浩	141	424
森本	岩本哲也	100	232
高月	藤井廣司	669	1,764
宇根	久保田秀和	182	573
東阿閉	山岡健二	152	427

自治会名	自治会長名	世帯数	人口
東柳野	川崎正治	105	312
柳野中	高田好之	43	134
西柳野	高木広行	44	136
重則	山本康志	24	63
松尾	前田雅一	20	47
高月西野	北川正治	92	296
熊野	岩崎哲郎	48	167
片山	片山巖	23	75
西阿閉	下村博史	122	378
高月東高田	芳森政明	38	122
高月布施	今井輝文	27	97
唐川	宮崎信一郎	94	305
横山	雨森智	56	136
東物部	村田新五	112	337
西物部	片山三男	37	110
磯野	嘉瀬井憲幸	100	308

※ 世帯数、人口欄は31.2.1における市住民登録数を引用している。
 各自治会の加入数とは異なる場合がある。

たかつき

地域力

第36号

《発行》

高月地域づくり協議会
 広報研修委員会

《事務局》

高月まちづくりセンター
 TEL (0749) 85-5204
 FAX (0749) 85-5744

高月地域のようす
 (平成31年2月1日現在)

人口

男 4,746人
 女 4,927人
 合計 9,673人
 世帯数
 3,310世帯



昨年の総会の様子

2019年度
 高月地域づくり協議会 定期総会
 4月27日(土)13:30～
 高月まちづくりセンター第2研修室
 (旧高月公民館)

高月地域づくり協議会(会長山岡孝明)は、4月27日(土)午後、高月まちづくりセンターで2019年度定期総会の開催を予定しています。
 今年度の報告と任期満了に伴う役員改選などが審議され、高月地協の第2次地域づくり計画書の5ヶ年計画の中間年になります。
 地域づくりは、地域の人を取り組んでいくことが重要です。高月地域のあり方について、総会での議論が期待されます。

高月デマンドタクシー 運行開始しました

予約型乗合タクシー

一昨年より、高月地域づくり協議会内に「コミバス観音号のあり方検討会議」を設けて、住民の生活の足としての確保すべきかの視点から、コミバス観音号の運行のあり方が検討され、市担当課との意見交換等行ってきました。

予約すれば乗車できます。時刻表を気にせず乗車でき、他の停留所を経由しないで移動もできて、バスより早く目的の停留所まで行くことができます。

その結果、『利用者が極めて少ない状況から継続させるにはどのような運行形態が望ましいか』市担当課から方向性が示され、デマンドタクシーへの移行説明会が開催されました。これまでの「コミユニティバス「高月観音号」は、昨年9月30日をもちいて運行が終了し、10月からは、新たにデマンドタクシーとして運行を開始することとなりました。

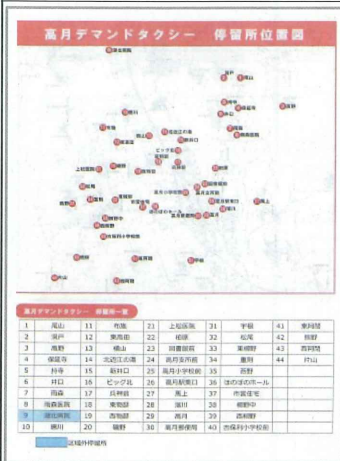
デマンドタクシーは、停留所から停留所までの移動となりますが、



出発式

高月デマンドタクシーを利用するには !!

- 対象者：登録された人
 運行区域：高月地域および湖北病院
 運行時間：午前7時～午後7時30分
 利用方法：発車時間の30分前までに予約が必要
 利用料金：大人………300円
 ：しょうがい者……150円
 ：小学生………150円
 ：区域外運行……上記金額+200円



高月支所・本庁都市計画課
で随時受付

運行実績		登録者数	延べ利用者数	運行回数	乗合回数
	30年10月	293人	352人	218回	134回
	30年11月	309人	418人	235回	183回
	30年12月	336人	336人	205回	131回
	31年 1月	346人	341人	218回	123回

市都市計画課運行実績による



旧高月中学校跡地の活用は？



現在の旧高月中学校跡地

旧高月中学校の跡地活用については、高月地域づくり計画書(第二次五ヶ年計画)の地域の重要課題として長浜市へ申し入れを行ってきましたが、明確な跡地利用計画が示されないまま放置された状態になっています。そうしたことから、これまでの経過を踏まえ市担当課と意見交換を行いました。

市からは、前向きな説明も明確な方向性も無い中で関係担当課と協議を続け、現状維持(日常管理の草刈り)を継続しつつ、共有課題として引き続き検討していくとのことでした。

地域づくり協議会としては、情報の提供と共に地元抜きにならないよう、より一層の努力と早期の利用計画を示すよう重ねて要望しました。

実施設計完成間近

高月まちづくりセンター大規模改修へ

内外装・設備及び耐震改修

工事実施は9月頃から

高月まちづくりセンター(旧高月公民館)は、昭和五十四年の竣工から四十年が経ち、先に行われた耐震診断では施設としての耐震基準を一部満たしておらず耐震補強の必要性があると判定されたことから、昨年六月より各種団体代表・まちづくりセンター利用団体および有識者からなる改修工事検討委員会で協議を重ね、十月に高月まちづくりセンター改修計画(要望)を長浜市長へ提出しました。

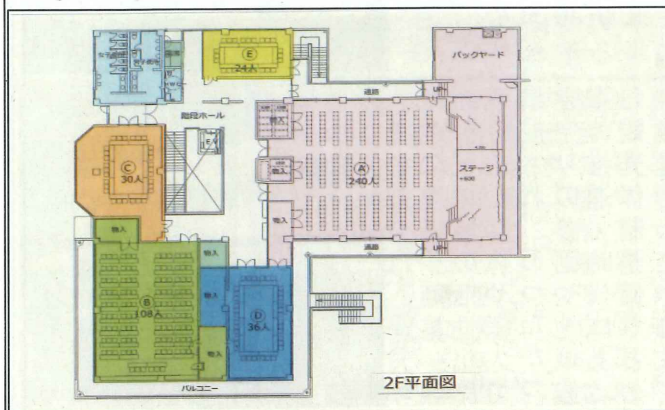
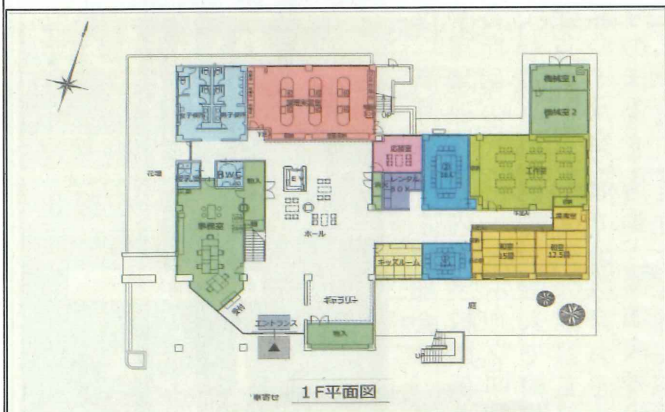


市では、新年度当初予算案に改修工事費を計上するため、十一月に実施設計業務の入札が行われ、改修工事に係わる設計業務が進められています。今回の大規模改修工事では、内装・外装の改修を含め、設備機器の改修及び耐震改修が予定されており、屋根工事や建築改修工事、電気設備工事、機械設



備工事、および外構工事が実施され、改修の詳細については、若干の変更もあるかもしれませんが、階段の移設、キッズルームの新設のほか、事務室・トイレ等の各部屋の全面改修が予定されており、レイアウトも大きく変わることになります。また、地域における災害時の避難施設として、重要な役割を果たす施設となります。

完成予想平面図



利用できない期間 (予定)

2019. 9月頃から
2020. 9月頃まで

工事期間中は、まちづくりセンターの利用ができません。利用者の皆様にはご不便をお掛けしますが、他地域のまちづくりセンターやその他の施設のご利用をお願いいたします。

改修工事の今後の日程

2019. 7月頃…入札予定
9月…引越・休館
10月…工事着工
2020. 8月頃…工事竣工
9月…開館

あくまでも予定です。

工事期間中、高月地域づくり協議会事務局は、長浜市役所高月支所内1階に移転します。ご不便をお掛けしますが、ご承知おきください。

地域づくりに参加してみませんか！ 高月地域づくり協議会では 会員を募集しています。

主な活動・事業は・・・

自治会部会



この部会は、高月地域の各自治会長で構成されています。地域課題・問題について、市などの関係機関への要望を中心に活動を行っています。

・地域課題改善要望活動
・連合自治会活動の活性化

健康福祉部会



この部会は、高月域内の老若男女や地区連帯など福祉活動団体と連携して、住民の健康や高齢者の福祉等に関する事業や研修活動を行っています。

・夏・秋の健康ウォーキング
・健康と安心な暮らしの研修
・平和祈念式の開催

安全環境部会



この部会は、高月域内の安全や環境保全の活動を安全や環境保全の活動をする団体の代表者や個人で構成され、通学路の安全点検、地域防災等、安心・安全なまちづくりの活動を行っています。

・通学路安全点検活動
・地域エコフオスター作戦
・地域防災研修会

教育・文化・スポーツ部会



この部会は、高月域内の学校関係者、文化・スポーツ団体の代表者や個人で構成され、中学生の学習支援や地域の教育力を高める活動、講演会等の文化活動を実施しています。

・中学生への学習支援
・地域寺子屋活動
・文化講演会

地域振興部会



この部会は、高月域内の農業や商業・観光など地域の活性化に取り組み団体や個人で構成され、あつたかつき祭りの企画や地域農業の推進・時代に合った観光体制整備などの活動を行っています。

・観光体制整備の研究
・地域農業の育成
・食と農と暮らしを考える講演会

市・県・警察署へ

地域課題改善要望書提出

高月地域づくり協議会（会長山岡孝明）と四連合自治会の連名で高月地域が抱える課題について関係機関に要望書を提出し、その回答がありました。要望書は、高月地域内の自治会から聞き取った諸問題や通学路安全点検で指摘された事項を集約して、下記の通り提出しました。

要望内容で提出していただきました。

要望内容

長浜市へ

1. 小中学校通学路の安全対策について
2. 除雪について
3. 効果的な災害対策について
4. 適切な市道の維持について

滋賀県へ

1. 県道の改良と交通安全対策について
2. 河川の維持管理について

木之本警察署へ

1. 小中学校通学路の安全対策について

しかしながら、地域にはまだまだ課題は沢山あります。引き続き、地域課題改善に向け、関係機関に粘り強く要望してまいります。

要望風景



改善後



段差が解消
グリーンベルトを設置

改善前



段差があり危険

編集後記

昨年は、自然災害が多かったです。全国的にも、地震・大雨も発生し、高月地域においても、家屋被害・倒木など、改めて自然の脅威を感じました。「備えあれば憂いなし」日頃から災害対策をしておくことが大事です。まちづくりセンターは、今年、改修工事に入ります。災害に強い新しい地域活動の拠点として、生まれ変わります。